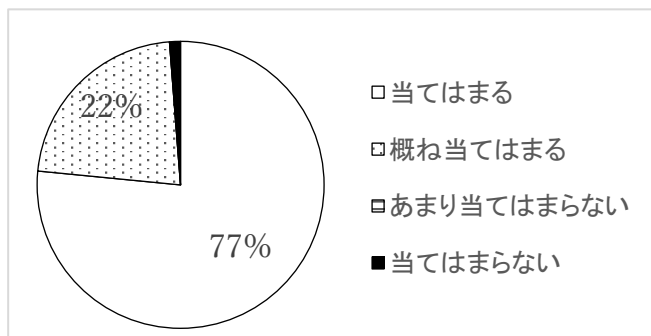
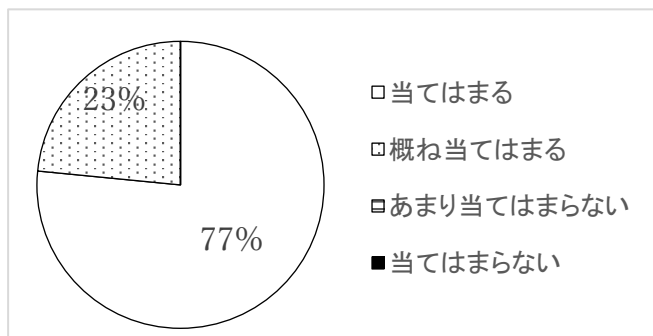


第 5A 分科会 アンケート集計・ご意見・感想 <回答数 162 人>

1. 分科会は課題解決に向けて参考になるものでしたか？

2. ブレイクアウトルームでの協議は有意義でしたか？



《分科会についてのご意見・ご感想》 ●課題

○学校規模や各自治体の違いもあり、すべてが活用できるわけではなかったが、参考にしたいと思うものもあった。特に、指導助言の両先生方のお話には、非常に心動かされるものであった。今後の自身の指針となるものも多かったように思う。

○Zoom を使った協議会に参加するのは初めてだったが、事前の案内等、丁寧にいただきトラブルなく参加することができた。働き方改革や若年教師の育成等についての手立ては、それほど自分が考えていたこととは変わらなかったが、小さな取組等、実際に話を聞くことで参考となるものが多かった。

○教職員の意識高揚を図るための教頭としての関わりでは具体的な働き方改革の方法を知ることができた。若年教師の資質向上を図るための工夫では、組織を活用することの大切さを確認することができた。今回の研修で得た有効な情報を今後の業務に活かしていきたい。

○参加された先生方が、積極的に発言されたので司会としては助かりました。各県のいろんな話を聞けて良かったです。ただ、始まる直前に音声がかきこえない状況がありました。情報教育推進リーダーの先生がいたので何とかりましたが、アプリの不具合に対応する方法も考えないと難しいと思いました。

○午前の「働き方改革を進めながら教職員全員のやりがいを高める」、午後の「若手教員の指導力向上を所属教職員の資質向上につなげる」を切り口に、全国の先生方と多面的に協議させていただきました。敢えて共通点をさぐるとすれば、午前の授業力向上は午後の教科指導。午前の危機管理意識高揚は午後の学級経営。午前の教職員のモラル向上は午後の保護者対応に通じるものがあると整理しています。本日、協議できたことを、まずは滋賀県教頭会理事会で報告する予定です。特に、それぞれのブレイクアウトルームで交流した中心的な学び、明日からでも生かすことのできる学びに分けて報告していただこうと考えています。コロナ禍であったにも関わらず、オンラインで協議の場を与えていただき心から感謝申し上げます。

○全国大会で発言できる時間が確保されているとは思いませんでした。リモート開催は寂しいものですが、グループをたくさん作っていただいたことで日本各地の状況や自治体の取組を知ることができました。準備など大変多くの時間を割いていただいたと思います。お疲れさまでした。有り難うございました。全国の副校長先生、教頭先生が頑張っていることは明日からの活力になりました。

○提言された先生、あらためて教育の専門性や働き方改革について考える機会を与えていただき、有り難うございました。佐賀県の先生、全公教役員の先生、参会された全国の先生、そして指導助言の石橋先生、有り難うございました。初のオンライン開催、歴史に残る佐賀大会です。

○働き方改革、若手教員への指導と日頃の業務の中でも特に頭を抱えているものであり、自分にとって悩みを共有でき、ヒントを得ることができ、とても有意義な時間を過ごさせていただきました。特に若手の育成については、「育てる」という強い意識をもって積み重ねを大切にしていきたいと思います。

○二つのテーマに関するご提言とそれに基づく協議を通じて教頭の果たすべき役割と取組の方策について大いに学ばせていただきました。今後の仕事に向けて心構えを新たにすることができました。また、働き方改革の推進について様々なご示唆をいただくことができ、早速、具体化を図っていきたいと思っています。コロナ禍の中、本大会を運営いただきました皆様に心から感謝申し上げます。有り難うございました。

●有意義な時間でしたが、協議の深まりという点からは？が付きまします。それぞれが意見を述べることは可能ですが、交流や新たなステージへの発展は難しかったです。

●こちらの現場サイドの問題だとは思いますが、通信環境が急速に悪化し午前の部の後半は 20%程度しかつながりませんでした。せっかくいただいたご助言も十分に聞き取れなかったことが残念です。

●午後の分科会、途中音声が入らなくなって、グループ討議に参加できなかったのが残念でした。機器を使う上では、トラブルはしょうがないですね。